



32

きほんのドリル

8 光と音のせいしつ

音が出るときのようなすとつたわり方

月 日 時間 10分 答え 65 ページ

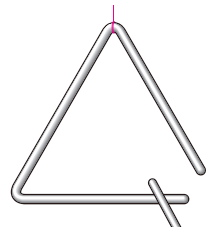
名前

/100点

★ 音が出ているときのものようすについて、()にあてはまる言葉をかこう。

60点(1つ10点)

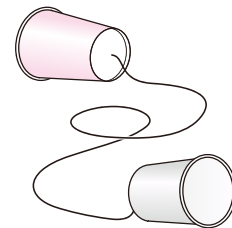
- (1) ものから音が出るとき、ものは()いる。
ふるえを止めると、音は()。
- (2) トライアングルをたたく強さをかえて、音の大きさがどうなるのかを調べました。「大き」、「小き」のあてはまるほうをかこう。
トライアングルを強くたたくと、()な音が出る。また、トライアングルを弱くたたくと、()な音が出る。
大きい音はふるえが()く、小さい音はふるえが()い。



★ 音がつたわるときのものようすについて、糸電話をつくって調べます。()にあてはまる言葉をかこう。

30点(1つ10点)

- (1) 糸電話の糸をピンとはって、話します。
話しているときに糸にそっとふれると、糸が()いる。
- (2) 糸電話で話しているときに、糸をつまみます。
糸をつまむと()が止まって、()はつたわらなくなる。



10点(なぞりは点数なし)

だいじなまとめ



ものから音が出ているとき、ものは(ふるえて)いる。
大きい音は、ふるえが {大きい・小さい}。音がつたわるとき、音をつたえているものは、ふるえている。



★ (1)「とまる」、「ふるえて」からえらびましょう。

新興出版社 × ちびむすドリル Special コラボ

ドリルの王様

楽しく取り組めるから長続きする!
各種検定試験、また学習指導要領にも対応!



ドリルの王様

or

教科書ぴったりにトレーニング

検索

ドリルの王様
公式サイトは
こちら



予習復習に便利な
教科書ぴったりに
トレーニング
公式サイトはこちら

